

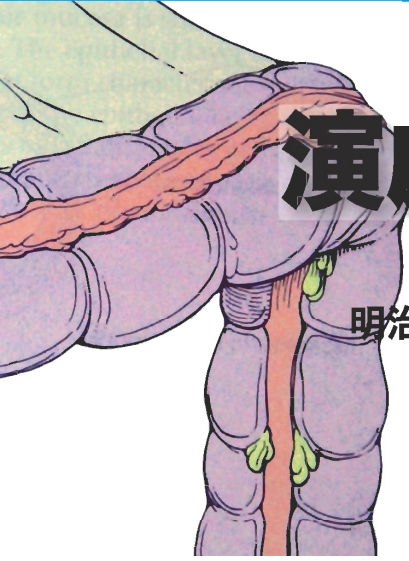
# 院内事故調査委員会 演劇とシンポジウム

平成21年12月20日(日) 午後1時開場  
明治大学アカデミーホール(駿河台・定員1,192人)  
明治大学アカデミーコモン3~6階

入場無料

共催 (財)生存科学研究所医療政策研究会  
明治大学法科大学院医事法センター  
医療問題弁護士

後援 厚生労働省  
(社)日本医師会 / (社)日本病院会 / (社)日本看護協会  
(社)全日本病院協会 / (社)全国社会保険協会連合会



あえて、なぜ、演劇か？

合併症で、なぜ、事故調査か？

医師・看護師と弁護士たちが演じる 医療事故

## 第1部 劇・院内事故調査委員会(1幕4場)・・・ 午後1時20分開演

医療事故調査とは、遠く隔たった  
患者(遺族)のナラティブと  
医療当事者のナラティブを  
第三者が語り直す作業である。

出演: 愛育病院K医師、日本医大I医師  
東京女子医大N医師、北里研究所病院T医師ほか  
医療問題弁護士

■当日配布資料

緊急対応会議における事故調査開始ディシジョンツリー  
カルテ/時系列報告書/  
内視鏡検査時インフォームドコンセント関係資料ほか

## 講演でもない、モノローグでもない。2時間の即興劇から始まるシンポジウム。

## 第2部 シンポジウム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 午後3時40分~5時30分

調査委員会の役割と目的/調査委員会の進め方/ヒアリングの仕方  
原因分析の進め方/再発防止策など病院の医療安全へのフィードバック  
調査報告書の書き方まで・・・演劇を素材に議論を進めます。

### シンポジスト

上田裕一 (名古屋大学医学部教授)

中島 勸 (東京大学医学部附属病院医療安全対策センター長)

高田幸千子 (国立循環器病センター医療安全管理者)

鈴木利廣 (医療問題弁護士代表・明治大学法科大学院教授)

宮澤 潤 (弁護士)

前村 聡 (日本経済新聞記者)

当該事例アドバイザー

藤城光弘 (東京大学医学部附属病院光学医療診療部部長)

#### 財団法人生存科学研究所プロジェクトチーム

矢作直樹 (医師・東京大学医学部)  
加部一彦 (医師・愛育病院)  
中島 勸 (医師・東京大学医学部)  
竹下 啓 (医師・北里大学北里研究所病院)  
秋元秀俊 (編集者・秋編集事務所)  
神谷恵子 (弁護士・神谷法律事務所)

#### 医療問題弁護士プロジェクトチーム

鈴木利廣 (弁護士・すずかけ法律事務所・明治大学法科大学院)  
大森夏織 (弁護士・東京南部法律事務所)  
五十嵐裕美 (弁護士・西荻法律事務所)  
細川大輔 (弁護士・細川大輔法律事務所)  
木下正一郎 (弁護士・きのした法律事務所)

■入場無料ですが、配布資料準備の関係上、生存研まで催事名とお名前・連絡先をFaxにてご連絡ください■

財団法人生存科学研究所 〒104-0061 東京都中央区銀座4-5-1 聖書館ビル Fax:03-3567-3608